

「第49回雲南懇話会」開催のご案内

—暮らし、西域、鎮魂 / 夢・好奇心・探求心—

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第49回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内申し上げます。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足、今年で15年目となります。2016年6月以降、雲南懇話会は、京都大学ヒマラヤ研究ユニット& AACK 共催で行なわれています。

記

1. 日 時 ; 2019年8月19日(月) 13時00分~17時30分。茶話会 ; 17時30分~19時30分。
2. 場 所 ; 国際協力機構 (JICA) 研究所、国際会議場 (JICA 市ヶ谷ビル2階、東京市ヶ谷)
<https://www.jica.go.jp/jica-ri/ja/about/access.html>
3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① トピック「南極隕石が教えてくれる太陽系の歴史」

国立極地研究所 地圏研究グループ准教授 山口 亮

② 映像トークショー

「インド北東部、インパール・コヒマの今 - 人々の暮らしと祭礼 - 」

地球の旅人 東苑 泰子

③ 「多田等観と宮沢賢治 - チベットに捧げた人生と西域への夢 - 」

花巻市博物館長 高橋 信雄

④ 「生と死のミニャ・コンガ (7,556 標、中国四川省) - 39年間の物語 - 」

写真家・ビデオジャーナリスト、北海道大学山とスキーの会、
雪崩事故防止研究会代表、日本雪氷学会雪氷災害調査チーム前代表

阿部 幹雄

4. 懇話会参加費用 ; 一人2,000円。但し、学生・院生は無料
茶話会参加費用 ; 一人2,000円。学生・院生は500円。

5. 参加申込 ; 前田栄三 e3maeda*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi@gmail.com まで。

(SPAMメール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。)

以 上

備 考

1. 講演時間(質疑応答を除く)は、順に 50分、50分、50分、50分を予定しています。
2. 京都大学ヒマラヤ研究会他 編「ヒマラヤ学誌第20号」(2019年3月発行)の頒布を予定しています。
雲南懇話会から4編、寄稿しています。
3. 茶話会は、国際会議場と同じフロアのセミナールームで行います。
4. 国立極地研究所地圏研究グループ : http://geo.nipr.ac.jp/?page_id=20